

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 4 月 2 日 (2009.4.2)

【公開番号】特開 2007-89148 (P2007-89148A)

【公開日】平成 19 年 4 月 5 日 (2007.4.5)

【年通号数】公開・登録公報 2007-013

【出願番号】特願 2006-234263 (P2006-234263)

【国際特許分類】

H 0 4 L 12/56 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/56 1 0 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 2 月 16 日 (2009.2.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

受信パケットのポリシールーティング機能をもつルーターに、ユーザー端末のプレゼンス状態に応じて選択的にルーティングポリシーを設定するプレゼンスベース・パケットルーティング制御装置であって、

ユーザー端末毎のプレゼンス状態情報を記憶するプレゼンス情報管理データベースと、ユーザー端末のプレゼンス状態と対応して、該ユーザー端末に適用すべきルーティングポリシーを記憶するプレゼンスポリシー管理データベースと、

ユーザー端末から通知されたプレゼンス情報をプレゼンス状態情報に変換し、該プレゼンス状態情報に応じて、上記プレゼンス情報管理データベースを更新するプレゼンス情報解析部と、

上記プレゼンス情報解析部から出力された上記ユーザー端末のプレゼンス状態と、上記プレゼンスポリシー管理データベースの記憶情報とに基づいて、上記ユーザー端末が接続された特定のルーターに設定すべきルーティングポリシーを決定するプレゼンスベース・ルーティングポリシー制御部とからなり、

上記ユーザープレゼンス情報が、ユーザー端末の位置情報及びアプリケーション種別を含み、

上記ユーザー端末が、上記ルーティングポリシーで決定されたネットワークを介して通信することを特徴とするパケットルーティング制御装置。

【請求項 2】

前記プレゼンスベース・ルーティングポリシー制御部で決定したルーティングポリシーに基づいて、ルーティングポリシー設定命令を生成し、該ルーティングポリシー設定命令を前記ユーザー端末が接続された特定のルーターに送信するためのルーター制御部を備えたことを特徴とする請求項 1 に記載のパケットルーティング制御装置。

【請求項 3】

ルーター毎の管理情報を記憶するためのルーター情報管理データベースを備え、前記ルーター制御部が、上記ルーター情報管理データベースを参照して、前記ルーティングポリシー設定命令が送信先となる前記特定のルーターを決定することを特徴とする請求項 2 に記載のパケットルーティング制御装置。

【請求項 4】

前記プレゼンス情報解析部が、前記プレゼンス情報から変換されたユーザー端末のプレゼンス状態情報と、前記プレゼンス情報管理データベースが示す該ユーザー端末の従前のプレゼンス状態情報とを比較し、プレゼンス状態が変化した時、プレゼンスベース・パケットルーティングポリシー制御部に新たなプレゼンス状態を出力することを特徴とする請求項 1 に記載のパケットルーティング制御装置。

【請求項 5】

前記プレゼンスポリシー管理データベースに記憶されたルーティングポリシーが、前記ユーザー端末からの受信パケットを送出すべきネットワークの接続情報を含むことを特徴とする請求項 1 に記載のパケットルーティング制御装置。

【請求項 6】

前記プレゼンスポリシー管理データベースに記憶されたルーティングポリシーが、前記ユーザー端末からの受信パケットに与えるべきルーティング優先度情報を含むことを特徴とする請求項 1 に記載のパケットルーティング制御装置。

【請求項 7】

前記プレゼンスポリシー管理データベースに記憶されたルーティングポリシーが、前記ユーザー端末からの受信パケットがもつべきデータ属性を特定していることを特徴とする請求項 1 に記載のパケットルーティング制御装置。

【請求項 8】

前記プレゼンスポリシー管理データベースに記憶されたルーティングポリシーが、前記ユーザー端末からの受信パケットがもつべき送信元 IP アドレス、宛先 IP アドレス、送信元ポート番号を特定することを特徴とする請求項 1 に記載のパケットルーティング制御装置。

【請求項 9】

受信パケットのポリシールーティング機能をもつルーターに、ユーザー端末のプレゼンス状態に応じて選択的にルーティングポリシーを設定するためのパケットルーティング制御方法であって、

ユーザー端末からパケットルーティング制御装置に、該ユーザー端末のプレゼンス情報を示すメッセージを送信するステップと、

上記パケットルーティング制御装置によって、受信メッセージが示すプレゼンス情報を解析し、ユーザー端末のプレゼンス状態を決定するステップと、

上記パケットルーティング制御装置によって、上記ユーザー端末のプレゼンス状態に応じて、上記ユーザー端末からの受信パケットに適用すべきルーティングポリシーを決定するステップと、

上記パケットルーティング制御装置によって、上記決定されたルーティングポリシーの設定命令を生成し、上記ユーザー端末と接続された特定のルーターに送信するステップと、

上記特定のルーターが、上記ルーティングポリシーの設定命令に従って、上記ユーザー端末からの受信パケットに適用するルーティング条件を変更するステップとからなり、

上記ユーザープレゼンス情報が、ユーザー端末の位置情報及びアプリケーション種別を含み、

上記ユーザー端末が、上記ルーティングポリシーで決定されたネットワークを介して通信することを特徴とするパケットルーティング制御方法。

【請求項 10】

前記ユーザープレゼンス情報が、ユーザー端末の位置情報を含むことを特徴とする請求項 9 に記載のパケットルーティング制御方法。